

令和五年度三重県支部賀詞交歓会句会の成績

令和六年一月二十日

名村早智子特選

水平線ぐいとこじ開け大初日

松村 正之

初景色鳥羽四島を湾に据ゑ

森田 久枝

坂口緑志特選

一年の注連を外して注連飾る

三ツ矢龍美

石井いさお特選

ひらがなのある豊かさや歌かるた

米野てるみ

佐藤茂特選

火の鋼急所を打てる鍛冶始

石井 洋子

松村正之特選

冬うらら百一歳の腕時計

樋口 精一

三ツ矢龍美特選

水平線ぐいとこじ開け大初日

松村 正之

安保雅司特選

凧の糸引きつつ渡す間合ひかな

水谷 洋子

梅枝あゆみ特選

火の鋼急所を打てる鍛冶始

石井 洋子

古川和子特選

職退いてまことに白き初暦

林 里美

村田なよみ特選

一人漕ぐ熊野古道の海鼠舟

橋本 石火

坂本剛子特選

職退いてまことに白き初暦

林 里美

高点賞

- |       |  |  |
|-------|--|--|
| 11 点句 | 雪吊の頂点百の縄を統ぶ  | 平田 冬か                                    |
| 10 点句 | 火の鋼急所を打てる鍛冶始   | 石井 洋子                                    |
| 9 点句  | 水平線ぐいとこじ開け大初日<br>ひらがなのある豊かさや歌かるた   | 松村 正之<br>米野てるみ                           |
| 8 点句  | 寒怒濤音から先に碎け散る   | 伊藤 孝子                                    |
| 7 点句  | 大歳の無限の闇へ鐘を撞く   | 森下 充子                                    |
| 6 点句  | 職退いてまことに白き初暦<br>凧の糸引きつつ渡す間合ひかな<br>冬うらら百一歳の腕時計<br>水音と語らひながら紙を漉く<br>風の濃きところあり凧高揚がる | 林 里美<br>水谷 洋子<br>樋口 精一<br>梅枝あゆみ<br>石井 洋子 |